

分科会開催報告書

報告日 令和 4年 11月 11日 (土)	報告者 佐藤和広
分科会名 古文書を読む会	開催テーマ 第一学習 更級日記③
開催日時 令和 4年 11月 9日 (木) 午前 10:00 時 ~ 12:00 時	開催場所 金沢公会堂第二会議室
参加人数 古文書を読む会会員 男 7名 女 2名 合計 9名 (欠席者5名)	
<p>竹芝寺の伝承</p> <p>宮中で夜の護衛をする東国出身の火たき屋の衛士が独り言をつぶやいていたら、帝の皇女がこれを見て東国に興味を持ち連れて行け、というので衛士が皇女を背負って武蔵まで駆けた。朝廷よりの使いに対し、皇女が前世からの因縁からか、住み心地がよいここに住みたいと言い張るので帝はこれを認め、武蔵の国を預けとらせた。姫宮たちが亡くなって後、その住居跡を竹芝寺とした。</p> <p>すみだ川を舟で渡れば相模の国になった。「もろこし(唐)が原」というところを通ったが、もろこしが原でやまと撫子が咲いているのも面白いものですな、と人々は面白がる。ようやく国境の足柄峠に向かうと、入り立つ麓のあたりさえ言いようもなく鬱蒼と木々が生い茂っていて、たいへん恐ろしげだ。</p>	
次回予定 令和4年11月24日(木) 10:00~12:00 場 所：金沢公会堂第二会議室 テーマ：第二学習 吉宗と尾張藩主宗春の角逐⑧	